

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		DEKITA北浦和			公表日	2025年 3月 10日
		チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと思われる点など	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	2	3	・スペースの確保はできている。	
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、 職員の配置数は適切であるか。	5	0	・子どもたちの人数や一人一人の状況に応じて人員の配置をしている。	
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	3	2	・ビルの構造上バリアフリー化は難しいが、子どもたちにわかりやすい環境となっている。 ・入ってはいけないスペースには、カーテンなどを使用して区切っている。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	5	0	・定期的な換気や加温を実施して、快適に過ごせるように配慮している。	
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	5	0	・子どもたちにクールダウン等で教室以外の面談室などのスペースを使うことができることを伝えている。	
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	5	0	・業務の引継ぎ、振り返りを都度実施し、改善に努めている。	
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	5	0	・保護者様からのご意向を把握し、支援に反映できるように最善を尽くしている。	
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	5	0	・職員同士で意見を出し合い、その都度業務改善に努めている。	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	2	3		
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	5	0	・関係機関などにもご協力をいただき、事業所内で研修を行っている。	
適切な支援の提供	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	5	0	・職員間で来所する子どもたちに合わせた支援プログラムを立案し、公表と共有をしている。	
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	5	0	・保護者様との面談の時間を設け、子どもたちの状況に合わせた計画を作成している。	
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	5	0	・半年に一度、全職員が参加でのケース会議を実施し、子どもの支援に関わる話し合いを行っている。	
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	5	0	・個別支援計画の内容を全職員で確認をした上で支援を行っている。	
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	5	0	・子どもの適応行動の状況は、日々の療育中に観察して確認している。	
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	5	0	・毎日の個人目標は、計画をもとに決めている。	
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	5	0	・プログラム作成については、職員全員が参加できる会議を設定し、立案、決定をしている。	
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	5	0	・内容や担当者を変えるなど、固定化しないように工夫して立案している。	
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	5	0	・集団活動への参加が難しい児童については、個別での対応なども実施している。	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	5	0	・毎日、朝礼時に共有と確認を実施している。	

適切な支援の提供	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	5	0	・終礼時に振り返りを実施し、子どもたちの様子や気づいた点を共有し、翌日の支援に繋げている。
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	5	0	・日々、支援日誌を記録し、改善に努めている。
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直し の必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	5	0	・半年に一度、モニタリングを実施している。
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせて支援を行っているか。	5	0	
	25	子どもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	5	0	・プログラムの中に自己決定する機会を設けている。
関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	5	0	・いくつかの学校の先生と常に情報共有を行い、学期終了時や気になることがあった際は、事業所に子どもたちの様子を見に来てもらっている。
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	5	0	・保育、教育、障害福祉に関しては関係機関と連携がとれているが、地域の保健や医療と連携がとれていないので支援を行う体制を整えている。
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	5	0	・毎月更新されるお手紙を見て下校時間を確認し、行事予定は年間計画を確認し対応している。
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	4	1	・いくつかの幼稚園や児童発達支援と情報共有を行っている。
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	4	1	・保護者様のご希望に応じて情報提供などを実施している。
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	1	4	
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	4	1	
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	2	3	・可能な限り参加している。
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	5	0	・保護者様がお迎えに来られた際に、今日の様子を伝えるとともに、家庭や学校での様子を聞き、共通理解に努めている。
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	1	4	
保護者への説明等	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	5	0	・契約時に実施している。
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	5	0	・ご家族の意向を確認する機会を必ず設けている。
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	5	0	
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	5	0	・相談支援を随時実施している。
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。	0	5	
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	3	2	
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	2	3	・毎月の活動内容や行事予定などの情報を紙媒体にて配布や施設内で掲示を実施している。
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	5	0	・鍵付き書庫にて重要書類を管理するなど、個人情報の取り扱いに注意している。

保 護 者 等 へ の	44	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	5	0	
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	0	5	
非 常 時 等 の 対 応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	3	2	
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	5	0	・年に2回、子どもたち参加のもと避難訓練を実施している。
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	5	0	・保護者様との情報共有に努めている。
	49	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	3	2	・医師の指示書をもとに対応をしている。
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	5	0	・安全管理の徹底に努めている。
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	2	3	
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	5	0	・ヒヤリハットが発生した際は、報告書を作成し、内容の共有を行っている。
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	5	0	・研修に参加し、虐待防止に努めている。
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	5	0	・記載している。	